

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	避難訓練実施後にマニュアルの見直し、改善が行われていない。火災訓練だけではなく各種災害を想定した災害訓練の実施や非常用持ち出し物の検討が必要である	避難訓練後に反省会を実施してマニュアルの見直し、改定を行う 火災訓練だけではなく、各種災害を想定した訓練を実施する	避難マニュアルの改定 訓練後の反省会の実施 地震などを想定した避難訓練の実施 各種災害に応じたマニュアルの作成	12ヶ月
2	36	利用者の尊厳を守り、適切な言葉かけをしているなど、日々の支援に対する見直しが行われていない ホーム内での研修は行われているが、介護技術などの外部研修の参加者が少ない	職員全員が利用者の尊厳を守り、適切な言葉かけができるようになる 外部研修に職員が積極的に参加し、ホーム全体の介護技術の向上ができるようになる	会議内で日々の職員の言葉かけなどを見直し、利用者の尊厳が守れるよう体制を整える 介護技術向上の為、外部研修に積極的に参加する	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。